キャラクター名
羅弥　宇月（らや　うつき）

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ソラリス	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	精神病患者
オプショナル		年齢	16	性別	女
覚醒	死	衝動	妄想	初期侵食率	32 %
出自	義理の両親	経験	力の暴走	邂逅	欲望：逃避

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	1	0	0			1
精神	3	1	0			4
社会	3	0	0			3

HP	26
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
甘い芳香	2	4	セット	視界	範囲	自動		
効果： ラウンドの間行動値-「LV*2」								
イベイジョン	1		常時					
効果： ドッチ：40								
紫：領域の盾	3	4	オート	至近	単体	自動		
効果： カバーリングさせる　済・未可								
	1							
効果：								
爆裂重力	1	エネ	セット	至近	自身	自動		
効果： 攻撃力+「LV*20」ダメ受けたら解除								
死神の瞳	2	3	メジャー	視界	単体	対決		
効果： ダメージ+「LV+2」d								
大地の牙	12		メジャー				E	
効果： 攻撃力+2+LV　ドッチダイス-1　同エン不可								
拡散する領域	1		オート				100	
効果： シーン（選択）変更　HP-20								
崩壊のスフィア	1		オート					
効果： ダメ+「LV*2」d								
コンセ：オル	1		メジャー					
効果： @7								
黒の鉄槌	1						E	
効果：								
暗黒の槍	1							
効果： 装甲無視								
	★							
効果：								

鬱病の女の子。（閲覧注意）
捨てられていたところを義理の両親に拾われて中学までしっかり育てられたが、学校生活や家庭事情により不登校そして、鬱病を引き起こした。けどもすぐには病院に行くことが無かった。両親がそれに気づかなかった。誰もに相談できなかった。自覚すらしていなかった。
一度、自殺をした。

手首をカッターで切って赤い血が流れていくのをぼーっと見た。けども、死ねなかった。目が覚めたら切った手首は傷がなくなっていた。もう一度切った。すぐに治った。血が出る前に消えるようにして。
次は首を吊った。苦しかったが、うるさい鼓動の音は消えることが無かった。死ねなかった。
次は薬を使った。たくさん調べてやっと手に入った薬。これが『メアノール』だった。鬱病を直すことができるともあった。だが代わりに死ぬような悪夢を見るという。私はそれを大量摂取した。悪夢を見た。何度も死んだ。なぜか痛覚があった。
電車に引かれ、拘束された状態で歯車に体をバラバラにされ、頭が落ちて、手足が裂けて、顔に穴が開いて、ナイフで刺されて、水の中にいて、百合の花と彼岸花が見えて、頭が痛くて、常に見られている気がして、血を吐いて、手が青くなって、血が溢れて、頭が裂けて、体に釘が刺さって、首を吊って、串刺しになって・・・。

その夢を見ている間に周りに魔眼が飛び交い、自分の見た夢が現実に影響を与えた。義理の両親が泡を吹いて死んでた。警察も来たがみんな死んだ。唯一近づけたのはオーヴァードだった。だが、あまりの精神的な負担により気を保つので精一杯。そんな中で彼女の元までたどり着いたのはあるFHエージェントだった。そのエージェントは夢を見続ける彼女を連れ去った。そして起こしてセルに入れた。彼女は違う環境になって少しは生きやすくなった。だが『メアノール』を飲むことはやめなかった。依存副作用もしっかりあったのだ。
今は部屋で引きこもりながら少しずつ鬱病の治療に励む。彼女は思う。現実から逃げたいと。ここにいるのが落ち着くのだ。病院なんて施設に入ってまたあの学校に戻っていくのは嫌だ。